

2012年3月29日

## 東北復興支援協力金についての報告

マデイラ

2011年3月11日に発生した東北地方大地震以降、MADEIRAのライブ活動におきまして、復興支援に役立てる活動にご協力いただく趣旨で、お客様から義援金をお預かりしてまいりました。

私達は音楽を通じて復興に協力したいという想いから、現在行っています復興支援の具体的な活動は、東北のミュージシャンを盛り立てていく主旨で、東北のミュージシャンをMADEIRAに招聘し、音楽とともに、被災、復興の話を通じて、一日でも早い復興を願う想いを共有することで、東北のミュージシャンをバックアップし、間接的に復興支援するというものです。

皆様からご協力いただいたお金を、その活動に必要な費用に充てていくということから、被災者に直接渡す意味での「義援金」とは違うため、「協力金」と改めさせていただきます。

この1年間でたいへん多くの方から「協力金」を賜ることができ、皆様のおかげで東北復興支援ライブがしっかりと運営できましたこと、この場をお借りし感謝とお礼を申し上げます。

2011年4月～2012年3月の間で、皆様からご協力いただいた「東北復興支援協力金」の合計は、486,439円。

同期間で実施した東北復興支援ライブは4回。東北のミュージシャンの交通費と宿泊費、サポートミュージシャン諸費用の合計は、494,000円。

年間収支は、-7,561円となりました。

お客様、出演者の皆様から多くのお言葉を頂いておりますので、次頁に紹介いたします。

第4回目で出演いただきましたHappyTocoの榊原さんから、「復興と呼べるのは、まだまだこれからのこと、いろいろな葛藤とともに長い時間がかかる」とのことでした。今後の被災地の状況によって我々が復興支援活動として実施する形(方法)は変わっていくかもしれませんが、マデイラとしての東北復興支援活動は、今後も続けていく所存でございますので、引き続き今後ともご協力いただきますようよろしくお願い致します。

会場に当日いらしたお客様、出演された方からのお言葉です。(メール、ブログ、FaceBookから)

**第1回目** 2011/7/13、14、15日

・近年で、最高のライブでした。客席との一体感。仙台で被災したミュージシャンの方々のリアルなお話。東北のミュージシャンの活躍の場所の現状。今、唄う事の幸せや、演奏することの喜び楽しさがはっきり伝わって来ました。

・企画された中野さん、木村純さん、出演されたミュージシャンの皆様、サポートの皆様、来てくださったお客様、お店のスタッフの皆様など、沢山の人のお力で成り立ったライブでした。音楽は本当にいいですね。あたりに頑張っ続けていこうと思えるすてきな一日にしてくだり、本当にありがとうございます。また皆様にお会いできる時を本当に心から楽しみにしております。

・演奏する方が100%ピュアに無心に音楽を奏でたことが、聴いてくださっている方々に確実に伝わったということ、演奏後のお互いの表情や言葉で実感することができました。どんな音だったか、どんな言葉だったかをここで文字にすることにあまり意味を感じません。でも、確実に双方向に流れる気持ちが存在していたことを実感できたように思いました。そのことが本当に嬉しかったです。「丹田」から気持ちが湧き上がってくるような感動と楽しさが皆の心に存在していたような気持ちになれました。うまく言えないけれど...。きっと被災地の復興を支援

**第2回目** 2011/9/7、8日

・izauraさん他出演者、サポートミュージシャンの皆様からパワーをいただきました。

**第3回目** 2011/11/10、11日

・MADEIRAでの『第3回 / 東北復興支援ライブ』が終了。つたないながらも私も無事にトークショーを終えることが出来、心地よい疲れと共に大役を果たせた満足感に包まれています。準備段階からさまざまなサポートをしてくださったMADEIRAの中野氏。会場に駆けつけて温かく迎えてくださったみなさま。そして、私にかかせない松澤 淳志 氏の音楽。今回もさまざまな方々のお力添え、それに対する感謝の気持ちで満たされたものとなりました。震災から8ヶ月が経過する中、いまだ復興のために出来ることを何ひとつ見いだせていない私にと

**第4回目** 2012/3/15、16日

・昨夜は本当に感激の夜でした。悲しい経験をされた方がたに、私は直接何も出来ないのですが、いつまでも忘れない、気持ちを送って寄り添うことは忘れないでいようと思います。またよろしく願いいたします。

・あらためて今回も復興支援ライブのご成功おめでとうございます！音楽がこうしてたくさん素敵な縁を繋いでくれること、そして、さらに美しいものが生み出されていくことが本当に素晴らしいですね。こうして一人一人が心を寄せてくださること、そのこと自体が復興への大きな励みになることを東北人の一人として信じてやみません。

・素晴らしいライブでした。ソーケングループ有吉さんの詳細な報告、興味深かったです。忘れないでいてほしい、来てくれるだけでうれしい、という被災地の方の言葉、胸に響きました。

・またぜひ参加させてください。昨夜は素晴らしい演奏で、心が揺さぶられました。また、集まっていっしょの方のエネルギーの強さにも驚きました。できることから、私も東北支援に参加できましたら幸いです。

・出演者、飛び入りのギターとバイオリンのデュオも含めて、皆さんとても思いいれたっぶり、熱意のこもった演奏と歌で、幸福感と一体感に包まれたすごい体験でした。

・～それにしても、なんと贅沢な時間だったのだろう...何人もの人たちが動いて、作り上げた時間なのだと思います。

・7月から数えて4回目。毎回違うゲストが登場し、毎回雰囲気が変わりますが、共通しているのは、東北復興の思いを共有すること...今回も、素晴らしい時間でした。

・被災された音楽家の皆様に、音楽ができる場を提供し、元気を取り戻してほしい！そんな願いを込めて、日ごろ大変お世話になっているシオザワ様主催で開催されました。二日間のイベントの中、参加された音楽家の皆様の思いを聴かせていただきました。歌声・・・楽器演奏・・・全てが故郷への思いを音楽に乗せて。。。参加された方のMCのお話も、すごく印象的で逆に東京にいる私は、勇気を頂きました。岩手県山田町で実際に被災された漁師さんで音楽・格闘技(ブラジリアン柔術)の活動もされている岡市様は、ご家族も不幸にあう中津波で流さ

・魂が揺さぶられる、とはこのようなことを言うのだと身をもって体験した岡市さんと西垣さんの演奏でした。本当に素晴らしかったですね！

・16日のライブに参加させていただき印象的だったのが、マデイラを経営している社長さんをはじめプロデュースしている中野さん、スタッフの方々。そして木村純さん。皆さんが、世の中を音楽で動かそう！という気合いでいっぱいだったこと。こういう方達が音楽家を支え、そして音楽が人々を支えていくのだと。なんだか新しい音楽の奇跡を体験した夜でした。みんなの気持ちがひとつになって、そこに音楽が落ちてくると、花火のようにバーンと打ち上がるということを見た夜でした。あの気持ちをずっと忘れないで。震災のことを忘れないでいよう。